

向夏の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は当機構の事業に対し、格別のご高配を賜り、御礼申し上げます。

夏の観光シーズンを向かえ、当機構の活動及び事業についてご報告させていただきます。

### 5月28日、平成26年度通常総会を開催

総会は、古名屋ホテルにおいて会員223名参加のもと開催され、観光物産事業功績者への感謝状並びに模範観光物産従業員への表彰状の授与に続き、平成25年度の事業・決算報告と平成26年度事業・予算案、一部役員改選をご承認をいただきました。



特に、平成28年秋の実施をJRへ要望していたデスティネーションキャンペーンが不採択となったことを受け、平成26年度については、既にJR東日本から秋（9月から11月）の重点販売地域の指定を受けていることから、予定どおり特別観光キャンペーンを実施します。一方、デスティネーションキャンペーンについては再度、平成29年秋に山梨県で実施できるようJRへ要望することが決議されました。

総会終了後、JTB関東地域交流グローバル事業チームのチーフマネージャー樋口誠司氏をお迎えして「ストレスフリーと旅」と題し、ご講演をいただきました。

### 観光講演会「ストレスフリーと旅」講演要旨

私たちが旅行をするとき、計画段階から実際に旅行をして家へ帰るまで、さまざまな場面でさまざまなストレスを感じる。国内の高齢化が更に進むとともに、人口の縮小も予想される中、訪日外国人観光客が日本人旅行者や国内消費の減少を下支えしていくと考えられる。外国人観光客のストレスは特に大きく、「ストレスフリー（※）」な環境づくりが求められる。今後は、旅行者数という量に注目することから、質も意識した誘客を図っていくことが重要である。受入れ側としてどのようにすれば旅行者のストレスを軽減できるか、ストレスの例やストレスフリーという言葉が実際に使われている事例、講師がさまざまな現場を歩いて見つけたストレスフリーのヒントとなる事例が紹介された。

- ストレスの例：〈旅行前〉旅行の行先や同行者、時期などを決めるとき  
〈旅行中〉災害、病気、事故、渋滞、天気など
- 言葉として使用されている事例
  - ・ストレスフリートラベル（アメリカンエクスプレス）
  - ・シドニー滞在がストレスフリーで楽しい旅になりますように。（SYDNEY NAVI）
  - ・お肌も心もストレスフリーに（昼神温泉）等
- ストレスフリーのヒントとなる現場の事例
  - ・WILLER TRAVELの新宿高速バスターミナル（空港をイメージ）
  - ・東京駅八重洲口JR高速バスのりば（明るく開放的なデザイン）
  - ・小田急ロマンスカー新宿駅（ホームの洒落た喫茶店、ホテル風切符売り場）
  - ・軽井沢の荷物送りサービス（駅から宿泊施設へ荷物を配送）等

※ストレスフリーとは、ストレスがないこと。精神的緊張や体の不調がなく、穏やかであること。

公益社団法人  
やまなし観光推進機構

週末は  
山梨に  
います。

### 目次

ごあいさつ	頁
平成26年通常総会開催 講演会「ストレスフリーと旅」	1
観光・振興事業部	
・JR秋の山梨キャンペーン	2
・観光キャンペーン実施状況	
観光・販売促進事業部	
1.観光プロモーション事業	
2.着地観光商品の造成・販売	3
3.MICE事業の取り組み	
4.観光ガイド連携事業	
・平成26年度の主な活動予定	
ホットニュース	
・「中期経営計画」の策定	
・南アルプスエコパーク登録	4
・第43回信玄公祭りについて	



富士の国やまなし  
観光キャラバン隊長

【武田菱丸】

## 観光・物産振興事業部

観光・物産振興事業部では、各種観光キャンペーンや物産展の企画・実施・斡旋、観光パンフレット等の印刷物の作成、ホームページを通じた情報発信、外国人の誘客促進を目的とするインバウンド事業の推進などを中心に事業展開しております。

本年2月、山梨県内を襲った2度の大雪被害により、「山梨への客足が遠のいてしまう」という強い危機感が、多くの方の間で生じました。こうした状況を払拭するため、当機構ではいち早く県や市町村、また関係機関と連携し、2月下旬から3月に掛けて「雪害対策緊急キャンペーン」を実施いたしました。こうしたスピード感ある取り組みは、単に観光面における情報発信に留まらず、本県のイメージアップにつながったものと考えます。



【池袋駅での雪害対策緊急キャンペーン】

本年度も振興事業部では、様々な機会を山梨の観光情報の発信の場と捉え、各種事業の更なる発展のため、部員一同で力を合わせて精進して参ります。

## 「My Premium 山梨 空に、大地に。」

昨年度に引き続き、「My Premium 山梨 空に、大地に。」をキャッチフレーズに、9月1日（月）～11月30日（日）までの3ヶ月間、JR東日本八王子支社と協同し、山梨の魅力や観光情報を発信する秋の山梨キャンペーンを実施します。

本年度の特色としましては、秋の味覚や紅葉、温泉や景観などの観光素材の紹介に加えて、“人に出会う”“世界遺産富士山に出会う”“選んで出会う”“山梨の暮らしに出会う”などをキーワードの、「モノ」と「人」に焦点を当てることで、多くの皆様に山梨の魅力を提案してまいります。

今後、JR上野駅でのオープニングイベントを含め、首都圏主要駅での観光キャラバンを県内自治体等と共同で実施するとともに、期間中に運行される臨時列車へのお出迎えを行ってまいります。

また、このキャンペーンに先立ち、本県への誘客促進を図るため、7月には全国のJR主要駅に5連ポスターの掲示を行い、山梨県の魅力をPRしております。

やまなし観光推進機構では、関係機関と協力しながら、山梨への誘客促進を図って参りますので、今後とも御支援・御協力をお願い致します。



【JR塩山駅でのお出迎えキャンペーン】

## ◆観光キャンペーン実施状況

(2013/12～2014/6)

### 2013年

#### 【12月】

冬のやまなし誘客促進CP  
(富士の国やまなし館、静岡駅)

### 2014年

#### 【1月】

東京スカイツリーCP  
山梨多摩活性化CP(JR八王子駅)

#### 【2月】

◇桃の花枝CP(JR八王子駅)

#### 【3月】

談合坂サービスエリアCP  
◇春の誘客CP(三井住友銀行新宿支店)  
◇JRとの連携CP(池袋駅、新宿駅)  
イオン甲府昭和CP  
※◇印は雪害対策緊急キャンペーン

#### 【4月】

◆JRおむかえCP(石和温泉駅・山梨市駅)  
VF甲府アウエーCP(大宮戦:さいたま市)

#### 【5月】

◆JRおむかえCP(河口湖駅)  
VF甲府アウエーCP(浦和戦:国立競技場)  
JRA CP(東京競馬場、ウインズ石和)  
太陽のマルシェCP/物産展(勝どき)  
大多摩食の祭典CP(青梅市役所)

#### 【6月】

八木橋百貨店物産展(熊谷市)  
東京海上日動CP(千代田区)  
◆JRおむかえCP(塩山駅)  
◆山梨産直市(JR八王子駅)  
ふるさと観光展(金沢駅)  
圏央道開通記念CP(談合坂SA)  
※◆印はJRとの春のやまなしキャンペーン  
関連事業

## ◆観光CP実施計画(～2014/9)

#### 【7月】

圏央道開通記念CP(海老名SA)  
食のマッチングフェア(新宿京王プラザ)  
イオン幕張新都心店CP/物産展  
山梨マルシェCP(富士の国やまなし館)

#### 【8月】

日本観光振興協会観光展(大宮駅)  
上野産直市(上野駅)

#### 【9月】

名古屋丸栄物産展(名古屋市)  
横浜産直市(横浜駅)  
ツーリズムEXPOジャパン

## 観光・物産販売促進事業部

観光・物産販売促進事業部は、現在6名の職員で活動しております。

山梨県の恵まれた観光資源を有効に活用するために、県・市町村と協力して、地域資源の発掘、情報発信、流通販路の拡大を推進しています。また、人的資源のPR、連携強化に取り組み、山梨県の周遊観光につなげるために努力をしています。

### 1 観光プロモーション事業

5月13日にJTBコーポレートセールスとの商談会を県内32の事業者に参加頂き開催いたしました。7月2日には日本旅行ソリューション営業本部での商談会を開催いたします。また、首都圏・関西中京圏の旅行会社への県内事業者との同行営業活動を隔月で実施、旅行商品素材の発信と情報の収集をやまなし館・大阪事務所駐在員と対応しております。

また、観光説明会・商談会を旅行商品造成・販売促進のため、首都圏、中京圏、関西圏の旅行会社を対象に9月・2月の2回開催しております。

### 2 着地観光商品の発掘・造成・流通促進

市町村との協働により、快適性の向上、滞在日数の拡大、周遊観光推進への取り組みを強化してまいります。

- ・市町村担当者制の継続と定期的な訪問による情報収集
- ・観光資源の発掘による新たな商品の造成、隣接市町村での着地観光商品の流通支援
- ・集客動向などに基づく、既存商品のブラッシュアップ
- ・富士山を核とした周遊観光の取り組み

### 3 MICE事業の取組

6月16日に開催のJCCB(日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー)総会にて当協会への入会が承認されました。

JCCB入会により国内・国際コンベンションの誘致・会議開催情報を素早く収集でき、また会員の皆様への提供が可能となります。

また、MICE産業の発展のため、企画・運営の日経BP社、および観光庁、JNTOとの連携を強化し山梨県への誘致活動を関係事業者と情報を共有し推進して参ります。

### 4 観光ガイドのPRと連携強化

山梨の旅の魅力を向上させるために、月刊誌への記事掲載等、観光ガイドをアピールする取り組みを実施しています。また、県内観光ガイドの情報交換会(4/22、5/20)を実施し、観光ガイド相互の連携強化を図っております。



《ウェルネスツアー》

◆業者を対象としたモニターツアーを実施



《観光説明会・商談会》



《やまなし観光カレッジ》

### 【平成26年度の主な活動予定内容】

- ・山梨県観光説明会・商談会(関西・中京・首都圏)9月・2月の年2回開催
- ・市町村担当者制による協働作業の充実(観光素材の発掘・造成・流通)
- ・MICE事業への取り組み JCCB入会 観光事業者との情報発信・共有
- ・富士の国やまなし まなびツーリズム事業の推進 教育旅行への取り組み強化
- ・富士山を核とした周遊観光促進事業
- ・観光ガイドを活用した周遊観光促進事業

# ホ ッ ト ニ ュ ー ス

～当機構の取り組みや本県観光を取り巻く最新の話題をご紹介します～

## ◆観光推進機構「中期経営計画」が策定されました

当機構が法人としての独自性を発揮し、主体的に事業を実施していくため、県との連携を図りつつ、会員の意見を反映した3ヶ年の「中期経営計画」を策定し、理事会において承認されました。

今後、この中期経営計画に基づき、より積極的な事業展開を図って参りますので、ご協力の程、よろしくお願いたします。

【スローガン】

**「攻める・チャレンジする・共有する」**

- **攻める**：企画力をつけて商品力を高めながら、流通チャネルとの連携強化と発信力の向上に取り組む。
- **チャレンジする**：新しいこと、今までを変えることに積極的に対応。
- **共有する**：会員の皆様と情報や情勢認識などを一つにする努力をしながら効果的に施策を進める。

【戦略の柱】：これまでの事業体系に沿って以下を戦略の柱とします。

### ①魅力の効果的な発信 ②受入体制の充実 ③地域産業の活性化

なお、本計画は「富士の国やまなし観光ネット」下段の”公益社団法人やまなし観光推進機構とは”の中に掲載しております。

## ◆「南アルプスがユネスコエコパークに登録」



山梨県西部に位置し、3,000m峰が連なる「南アルプス」。国内第2の高峰「北岳」（きただけ、3,193m）と、国土地理院の最新の標高測定により第3位に浮上した「間ノ岳」（あいのだけ、3,190m。北アルプス“奥穂高岳”と肩を並べる高さ）を有し、本年は国立公園指定50周年を迎えます。

去る6月11日、南アルプスはスウェーデンで開催された第26回MAB国際調整理事会において、『南アルプスユネスコエコパーク』として登録され、その自然や生態系は世界的な評価を受けることとなりました。

昨年、世界文化遺産に登録された「富士山」に続き、またひとつ、山梨の観光資源が世界に羽ばたこうとしています。

### ■□ やまかん便り □■

☆甲府駅南口を出て、東側の歩道を歩くと見えてくるのは2月の大雪にも耐えた「ファンシーロード8番街」のアーケード。

★毎朝8時を少し過ぎた頃に、アーケード入口のビルから赤や青や白色のジャンパーを着た職員が出てきて、せっせと掃き掃除に取り掛かる。

☆観光客の皆様へのおもてなしの気持ちから、観光推進機構のスタッフが毎朝続けているこの習慣。山梨の朝の一コマです。



## ～桜舞う中、甲州軍団出陣～

平成26年4月4日～6日の3日間、第43回信玄公祭りが開催され、94,000人もの観客動員数を記録しました。当機構は信玄公祭り実行委員会として、企画・警備・運営等を担い、お祭りを成功させるために一丸となり準備を進めて参りました。

4日の前夜祭は気温が低い中での幕開けとなりましたが、5日は好天に恵まれ、メイン会場である舞鶴城公園の桜も満開を迎えていたこともあり、好条件の下で祭りは開催されました。

第43回信玄公祭りでは前回に引き続き信玄公役に松平 健さんをお迎えし、「松平信玄公」を一目見ようという大勢のファンが集まりました。また、祭りの総合プロデューサーには、映画「おくりびと」の脚本家である南アルプス市出身の中沢敏明氏を招き、祭りの総合演出を手掛けていただきました。今回の信玄公祭りでは「甲州軍団ほら貝キーホルダー」や「赤備えかぶと」の無料配布が行われたほか、戦国体験コーナーの設置等、新たな取り組みが多数実施され、来場者の好評を得ることができました。

やまなし観光推進機構では、信玄公祭りをより多くの皆様に楽しんでいただける様、より一層の工夫と努力を続けて参ります。



### 富士の国やまなしメールマガジン会員募集中！

当機構では毎週水曜日に「やまなしの魅力」を発信するメールマガジンをお届けしています。ぜひご登録下さい。

◎登録はこちら

<http://www.yamanashi-kankou.jp/mailmagazine/>

### 【公益社団法人 やまなし観光推進機構】

〒400-0031 甲府市丸の内1-8-17 山梨県庁西別館1階

TEL 055-231-2722 FAX 055-221-3040

メールアドレス: [kankou@yamakan-sk.jp](mailto:kankou@yamakan-sk.jp)

### 【富士の国やまなし旅センター】

TEL 055-231-2230

HP: <http://www.yamanashi-kankou.jp/>